

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス株式会社	代表者	柳澤 秀樹	法人・事業所の特徴	『地域密着、24時間・365日、すぐやる、必ずやる、できるまでやる、すべては利用者様のために、この言葉と共にオンリーワンのサービスをお届けします。』 小規模多機能には「訪問」「通い」「宿泊」が全部そろっています。利用者様の容態や希望に応じて3種類の介護サービスを24時間・365日の体制で、柔軟に組み合わせてご提供します。
事業所名	あったかほーむ藤井	管理者	針生 宗幸		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	4人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	本人やご家族、介護者の小規模多機能の理解を深めていただく機会を作る。業務の見直しを行い、情報を共有できる時間を作っていく。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等の為、広く活動を行うことができなかった。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、意見を聞く場面を設けることができなかった。	本人やご家族、介護者の周夫規模多機能の理解を深めていただく機会を作る。業務の見直しを行い、情報を共有できる時間を作っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	一定の満足いくレベルに達していますので、今回は改善計画は作成致しません。	感染症のリスクを減らす為、玄関に施錠する時間があった。感染症の拡大が収束したら、施錠を無くしていく。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、意見を聞く場面を設けることができなかった。	一定の満足いくレベルに達していますので、改善計画は作成致しません。
C. 事業所と地域のかかわり	認知症カフェの参加人数を増やしていく。施設の周知活動を図り、現在よりも施設紹介の場を増やす。	地域の行事やイベント、羽生市の行事やイベントが中止となり、参加することができなかった。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、意見を聞く場面を設けることができなかった。	感染症が収束しましたら、認知症カフェの再会、周知活動の再会をして、小規模多機能を地域の方に知っていただく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	一定のレベルに達していますので、今回は改善計画は作成致しません。	地域の行事やイベント、羽生市の行事やイベントが中止となり、参加することができなかった。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、意見を聞く場面を設けることができなかった。	感染所が収束しましたら、地域の行事やイベントへの参加を積極的に行っていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議のメンバー、内容を検討し工夫する。	感染症の拡大が収束しましたら、利用者様、ご家族様にも参加していただき、施設の様子を伝えられればと思う。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、意見を聞く場面を設けることができなかった。	今後も参加メンバーについての見直しを行い、より多くの方に参加していただけるよう働きかけていく。
F. 事業所の防災・災害対策	前回同様水害や、地震が起きた時を想定した訓練の開催を目標にする。	避難訓練は行っているが、水害時、地震時を想定した訓練を行えていない。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、意見を聞く場面を設けることができなかった。	前回同様、水害時や地震を想定した訓練の開催を目標にする。